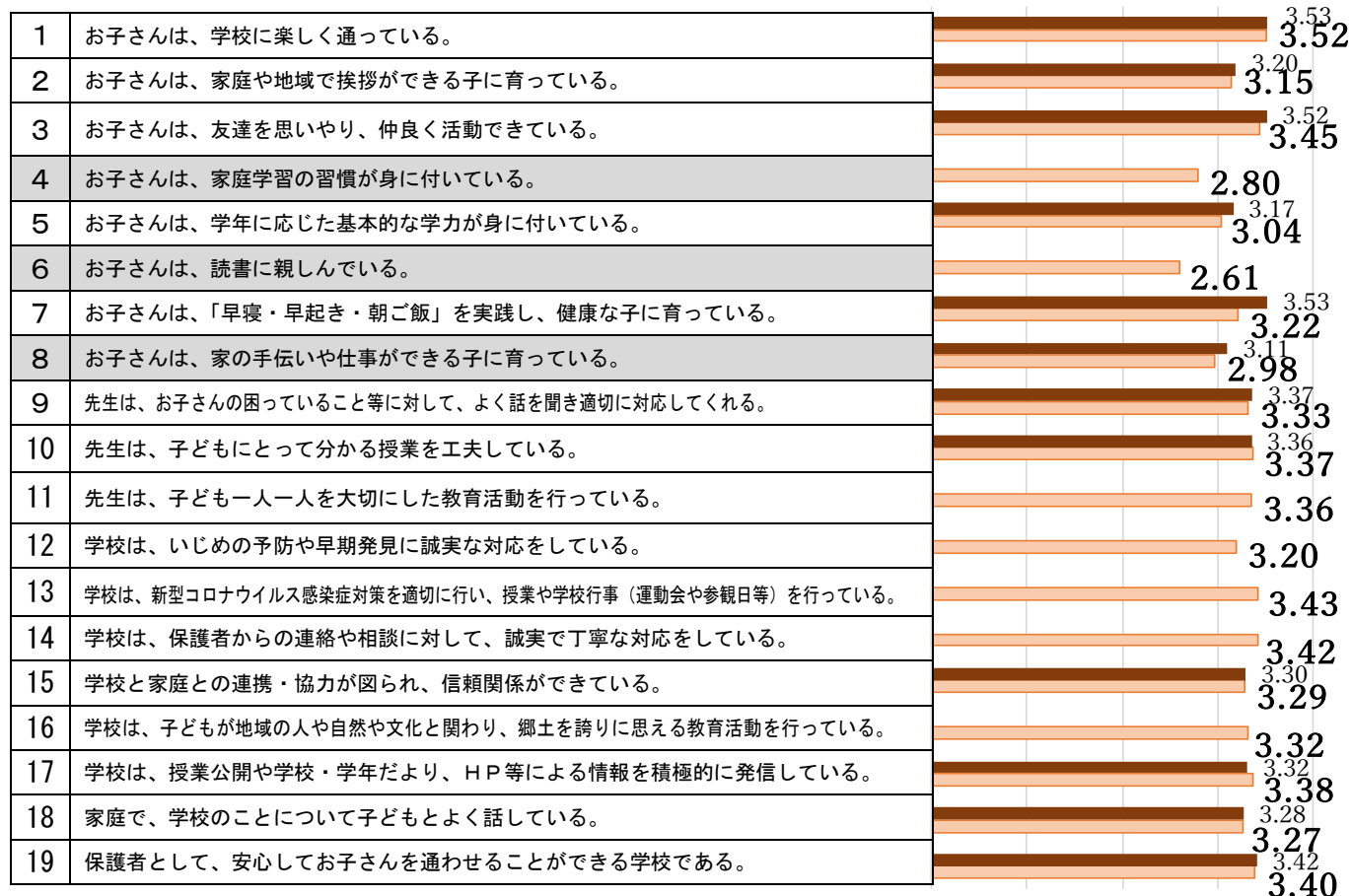


令和2年度 学校評価アンケート（保護者）

〈保護者学校評価アンケート集計結果及び考察〉

【集計結果 R 1 後期実施・R 2 実施】

■ R 1（後期） ■ R 2



〈アンケート回答 535/583 人 回答率 91.7%〉

〈アンケート結果について〉

昨年度（1月）のアンケート結果と比較すると、ほぼ同じような傾向の結果が出ています（今年度評価項目を変更したため、項目内容がほぼ同じものについて比較）。

教育目標「優しさと活力にあふれた堀江っ子の育成」の具現化を目指した取組によって、特に「楽しく・仲良く」といった項目において、高い評価を維持しています。

しかし、「家庭学習の習慣」や「読書」、「家庭での手伝いや仕事」についての項目は低い状況にあります。昨年度末から年度当初にかけ、新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が休業になり、家庭での過ごし方が大きく変化したことが考えられます。

今後は、「自らが主体的に学ぶ」ことができるよう学校教育の中でも指導・支援を継続していききたいと思います。

〈自由記述について〉

教職員の指導に関わる項目については、分かる授業を工夫し、児童の困り感に適切に対応するとともに、保護者に対して誠実で丁寧な対応がほぼできていると評価され、家庭との良好な信頼関係を築いていると考えられます。しかし、一部には教職員の資質向上を期待する内容もありますので、教育指導に関して一層の意識改革に努めます。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を適切に行いながら、学校での教育活動について積極的に情報を発信し、保護者の皆様に安心していただけるよう努力します。

「分かる授業」を創意工夫するためにも、ICT機器の効果的な活用方法について研修を深め、「教職員の働き方改革」とのバランスを踏まえながら改善していきます。